

Keyword：予知防犯

今月は、対談にお越しいただいた「梅さん」こと、梅本正行先生について、ご紹介させていただきます。先生は、1964年からセキュリティ事業に参入し、警察署での署員特別教養講師や犯人逮捕への協力など、警察からの感謝状は 400 枚を超える防犯のプロフェッショナルです。様々な侵入犯罪の現場に足を運び、犯罪現場の環境分析（何故、この場所がターゲットになったのか）、犯行手口検証（犯人はどうやって侵入したのか）など、警察の鑑識とは別の角度から事件の内容を調査し、データとして保存されています。その数は優に 8,000 件を越え、今もなお増え続けています。模倣犯が生まれる恐れがあるため、公には発表できないような犯行手口情報は、警察関係者と云えども知らないことが多く、それ故、元警察官とか元警視庁刑事とかいう肩書を持った人達を超えて、「梅さん」の愛称でテレビなどに数多く出演されています。皆さんも、何度かテレビや雑誌等でご覧になったことがあると思います。また、類い稀なその経験と知識に裏付けされた「勘」は、最近注目されたプロファイリングにも通じるものがあります。それらのノウハウは、犯罪被害に遭わないための防犯対策として、多くの人達に公開されて来ましたが、平和ボケしている日本人の多くは、犯罪被害に遭ってから初めて対策をしますが、犯罪被害に遭ってからでは遅いのです。その当たり前の考え方を、敢えて梅本先生は「予知防犯」というキーワードを用いて、昔からその重要性を訴え続ける活動をして来られました。世の中の防犯意識の高まりを受け、「予知防犯」の考え方は、家づくりにも応用され、多くの住宅会社、工務店関係者に、そのノウハウが伝授されて来ましたが、安心・安全に暮らせる土台の「防犯住宅」があって、初めて成り立つコンセプトでしかありません。また、子供や女性を狙った犯罪が多くなる中、犯罪者から身を守るためのノウハウも沢山訴え続けて来られました。そういった「予知防犯」の知識を身に付けるためのセミナーや教育を行う組織を、梅垣 GP が中心となって梅本先生と一緒に立ち上げようとして、一般社団法人を設立しましたが、その直後に発生した、あの東日本大震災で、世の中の意識が「防犯」から「防災」に大きく切り替わってしまい、そのプロジェクトが頓挫してしまった経緯があります。

ところで、日本の刑法犯の認知件数は、平成 8 年から毎年戦後最多を記録し続け、平成 14 年にはピークの 285 万 4,061 件にまで達しましたが、その後減少に転じて以降、連続で減少しており、公表されている最新データによれば、平成 28 年には 99 万 6,120 件と、戦後初めて 100 万件を下回りました。この平成 15 年からの認知件数の減少は、刑法犯の 7 割以上を占める窃盗の認知件数が大幅に減少し続けたことが大きな要因となっています。警察白書では言及していませんが、この平成 14 年までの窃盗犯罪の殆どは、中国人を中心とする外国人窃盗団による犯罪が占めています。いわゆる、ビッグングによる侵入盗です。一方で、平成 28 年における外国人新規入国者数は、2,109 万 2,975 人と、前年比 329 万 6,828 人（18.5%）増と大きく増加し、過去最高となりました。観光等を目的とする短期滞在が 98.0%を占めています。さて、2020 東京五輪の開催まで、残り 650 日を切りました。2020 年は、さらに外国人新規入国者が過去最高となることは間違いなく、これまでの記録が更新されることが確実です。来日外国人による刑法犯、特に窃盗に関しては毎年減少傾向にありますが、一方で、傷害・暴行事件、強姦・強制わいせつ事件は、顕著に増加傾向にあります。東京五輪の年が、再び「犯罪天国・日本！」と謳われないためにも、またご自身が犯罪被害に遭わないためにも、今からしっかりと防犯意識を高めましょう。そんな予知防犯の知識を身につけるための梅本先生の著書も数冊ご紹介しておきます。今回の対談は、上記のプロジェクト発足以来、お会いする機会が少なくなってしまったご両名の対談でした。



T O M O K O O ' S R E C O M M E N D

応援している中日ドラゴンズが、球団史上ワーストの 6 年連続 B クラス。大好きな浅尾拓也投手の引退。観戦に行くとほぼ負けるし、おまけに体調も崩す。非常に辛いシーズンだったなあ・・・と決算業務をしながらも思い出しては落ち込む、そんな 10 月を過ごしています。この忙しさと悲しさにびったりというか、無の境地になれるのが Beak> の新譜「>>> (※通称ピーク 3)」です。ジェフ・パロウ (ポータイスヘッド) のウィル・ヤング (ムーン・ギャンギング) とロバート・プラントともコラボするビリー・フラーによるエレクトロニック・バンド。ポータイスヘッドは 2015 年の 9 月号でもご紹介しています。この季節にぴったりですね。前作に続く高いクオリティのサウンドも然り、中毒性が増した迫力のあるサウンドは 1 曲目から引き込まれます。ポータイスヘッドに通ずる、雰囲気がある緩いボーカルが瞑想的でトリップ感が増します。激しくカッコいいのだけど、やっぱりベース・ギボンスの声で聞きたいなあ・・・ともしっかりもして。そして冒頭に戻りますが、どうか根尾君がドラゴンズに来てくれることを祈って締めたいと思います。



ご意見・ご感想は [adtain@adproject.co.jp](mailto:adtain@adproject.co.jp) まで メールでお寄せください。  
発行：株式会社エディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4 [www.adproject.co.jp](http://www.adproject.co.jp)

↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。  
詳しくは、こちらまで→<http://adtain.tokyo/contribution/>

facebook 公式 facebook を check  
adproject がお届けするエンターテイメント情報を随時UP!!

皆様の いいね! をお待ちしております。  
facebook adproject 検索  
もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>

2018 vol.077 10 Legend

対談企画⑩ 前編

楽しく防犯意識を高めたい



一般社団法人日本防犯学校学長 梅本 正行 × ゼネラルプロデューサー 防犯ジャーナリスト 梅垣 俊幸

梅垣 梅本さんは、防犯学校の学長をやられて、防犯ジャーナリストとしての執筆活動、セミナーや講演などもやられてます。“防犯”というのは、難しいテーマですね。

梅本 難しく考えれば、そうですね。ただ、当たり前のことで、日本人はもともと危機意識がないから。

梅垣 ないですか？

梅本 ないですよ、全然。未だに泥棒は、50%が鍵のかかっていない家に入っているんです。50%ですよ。ということは、国民の半分か平和ボケにドップリ浸っているんです。なぜ、そうなったかという、国にそういう危機意識がないから。

梅垣 国家がしっかりしていないと？

梅本 国は、経済さえ回ればいいんだと何でも経済。極端なことを言えば、よその国が戦争をしても、その戦争が日本の経済にどう影響を与えるかということばかり気にしているから、もうピントがボケている。全部、経済なんですよ。

梅垣 朝鮮戦争の時みたいな特需があると思っちゃうんですね。

梅本 もっと人の命だとか、安心・安全とかに目を向けてくれないといけない。

梅垣 そういことには関心がないんだな。

梅本 なぜかという、それなりのポジションについている人間は、もう守られているから。車で送り迎えてもらって平和ボケの真只中にいるから末端の国民が危険にさらされるとか、そんな感覚がない。

梅垣 そういことですね。

梅本 でも、最近、僕は忙しんですよ。何で忙しかったかという、東京オリンピックを控えて、いろんなところで危機意識がちょっと芽生えてきたからなんです。例えば身近なところでいうと、いわゆる“民泊”のこの民泊が一般の人たちにもすごく影響を与える。要するに利用者が、まともなルートのまともな人ばかりじゃないんですよ。不法滞在者とか密入国者が間違いなく今の倍以上になる。オリンピックが目的で来たんだけど「この国にいたい」と。それで、たくさん来る外国人の中で、比率は少ないですけど、非常識なことをしたり、犯罪を犯す人間が出てくると“想定外”と言いつつ、今までに経験がない」とか。でも、そんなこと想像できるに決まっています。最近、この国は何でも“想定外”で片付けられている風潮がありますよね。震災や台風などの自然災害でもそうですし。“想定外”を想定するのがプロだと僕は思うんですけどね。

梅垣 梅本さんとの出会いは何でしたっけ？

梅本 覚えてないでしょ？

梅垣 俺、捕まった？ (笑)



モデル：Veronika / Height:176cm B:81 W:60 H:90  
事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>

adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌



梅本 僕が、たまたま行き当たりばったりで入ったスナックが梅垣さんの行きつけのスナックで、僕が飲んでいたら、梅垣さんが入って来て、天下取ったような大きな声でワイワイやってたんですよ。どう見てもヤクザっぽくないし「ナニ、あのオヤジ。この経営者なの？」って。とにかくインパクトがあった。普通の人間じゃないと (笑)。歌を歌っても全然、恥ずかしさもないし、大きい声出すし「すげえな」と思ってた。印象が強くて、その時に紹介されて「あ、どうも」と (笑)。

梅垣 俺の歌の弟子になりたかったの？

梅本 全然、思っていない (笑)。とにかくユニークだし、堂々と生きてる。歌はうまくないけど自分自身に誇りを持っている。全体から醸し出しているモノに魅力を感じたんです。「この人、すげえな」って (笑)。

梅垣 ところで、犯罪被害に遭わないためには、どうしたらいいんでしょう？

梅本 それは明解ですよ。犯罪被害に遭いたくないと思えば、それでいい。「被害に遭いたくない」というのが“意識”なんです。それだけで道を歩いているだけで違うし、それだけ人間に目が行くだけでも違う。全く考えていないと非常に危険なものが目の前に来ても気づかない。「危ないから気をつけよう」と思えば、変わるんですよ。ひたたくりもカバンの持ち方一つ変えるだけで、ひたたくり被害に遭わない。難しくもなんともない。

梅垣 日本では、犯罪者のほうが悪いのであ

って「盗まれたヤツより盗んだヤツが悪い」となるけど、海外だと「盗まれるような状況を作った君にも問題があるんだよ」と。

梅本 その通り。先進国は、そういう考えなんですよ。加害者がいるということは、被害者がいるということだから、被害者にならない努力をすれば、加害者が減るんです。このバランス調整をいかにしなければいけない。確かに加害者が悪いんですけどね。

梅垣 確かにね。危機意識がないとね。

梅本 結局、常日頃からリスクを考えていないわけですよ。例えば、便利なものが出ます。これが、どんな犯罪に利用されるかという考えが、全くないですね。携帯電話やスマホがそうですね。

梅垣 われわれは、ジャングルを歩いているのと変わらずに、いつ襲われるかわからない。いつ、どういう事故に遭うか、あるいは危機に遭うかなんて、普段、考えてもいないよ。

梅本 梅垣さんがお得意のエンターテインメントの世界で、笑いながら、楽しみながら危機管理を意識しもらえるようなイベントを考えていた方がいいんですよ。普通の概念とは違った梅垣さんならではの発想でお願いしたい。だから、いつまでも元気であってほしい。

梅垣 俺がずっと元気なら世の中楽しくなるけど性犯罪は増えるよ (笑)。

梅本 それは、たかが知れてるし、未遂で終わるでしょうから (笑)。

(次号に続く)

※梅本 正行氏：NPO犯罪予防相談センター創業者、理事長を経て、2006年4月より日本防犯学校学長を務める。犯罪者心理を知り尽くしたプロの目で、防犯ジャーナリストとして活躍。テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等で予知防犯対策を提唱している。



秋葉 悠介

- Event : 世界最大級 旅の祭典 ツーリズム EXPO ジャパン 2018
- Date : 9月22日(土)~23日(日)
- Place : 国際展示場 (東京ビッグサイト)



## 人気 YouTuber 『あさぎーこよ』 × JAF がついに実現!!



【あさぎーによって何者?】  
ワクワクしたことをへんてこ  
ボックに表現し、自分で映像制  
作・楽曲制作・歌手・CM制作・  
モデルを手掛ける、今若い女性  
の中で特に人気のクリエイティ  
ブアーティスト。YouTuber として活躍する彼女の動画クオリ  
ティには、さすがの一言。若年  
層への影響力も絶大でした。



【ENJOY DRIVE トークショー】  
いやあ〜充実してましたね。ド  
ライブ旅の魅力と旅先で今日か  
ら使える SNS 映えテクニック講  
座そしてブースで展開していた  
『ドライブで行ってみたい旅ス  
ポット投票コンテスト』の途中  
結果発表。ステージ開始の1時  
間前からお集まりいただいた皆  
さんありがとうございました。



【あさぎーによデザインの壁面】  
この壁、苦労したんですよ。ク  
リエイティブアーティストあさ  
ぎーよとの打合せはあれやこ  
れやといった面白いアイデア  
が出てくるのですが、その中  
で出来上がったのがこちらのフ  
ォトスポットコーナー。小物の塗  
装に1週間かかりました。しっ  
かりと映えていますね。



【Enjoy Drive 大型バッグ】  
色鮮やかなエメラルドグリーン  
と Enjoy Drive のメッセージが  
入ったイベント限定ロゴが可愛  
いですね。しかも特注の大型サ  
イズなので会場での配布物が全  
部このバッグに収まっちゃうと  
いう。これも集客に大きく貢献  
してくれました。2,000部の在  
庫も早々に配布終了。

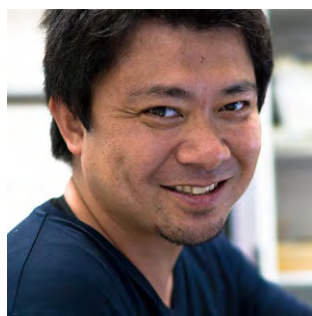
## そして、この企画まだ終わってないんです!



【ドライブで行ってみたい! 旅スポット投票コンテスト結果】  
ブースで開催していた『ドライブで行ってみたい! 旅スポット投票コンテ  
スト』の結果、動画第2弾の行き先が【軽井沢町】に決定しました。見事、1位  
に選ばれた軽井沢町へ、秋の魅力いっぱいドライブ女子旅動画を撮りに、  
あさぎーよが出掛けます。さて、今回はどんな動画になるんでしょうね。  
この動画を見てドライブに行きたくなる方が増えるといいですね。(11月公開)  
第1弾のドライブ旅動画@千葉「日本にいなから海外ドライブ旅」も要チェッ  
クです。



▲動画はこちらから



PRODUCER : 須田 潤一

- Event : HANEDA×REKIHAKU Think Japan. 日本の魅力を、考える。
- Date : 2018年8月24日(金)~9月14日(金)
- Place : 羽田国際ターミナル

羽田国際ターミナルで今年も、羽田と歴史民俗博物館(佐倉市、以下「歴博」とコラボした演出を実施しました。今年も、『Think Japan. 日本の魅力を、考える』というコンセプトを題して歴博の協力のもと、日本独自の文化や歴史を用い、いまにつながる日本の魅力を発信。展示は、歴博所有の「江戸図屏風(レプリカ)」、「夜行絵巻」は実寸サイズのレプリカと、羽田国際ターミナルの江戸舞台にて、映像機材を利用したからくり時計を模した「日本情景時計」。この日本情景時計は、表の障子が10分に1回自動で開き、中のLEDで日本全国の情景や浮世絵、小袖の柄などを織り交ぜた5分間の映像ショーが流れます。また、開いた障子の中には歴博からお借りした一乗寺三重塔の模型を展示し、演出に花を添えました。来年も、『Think Japan. 日本の魅力を、考える』をコンセプトを基に日本の魅力を発信できればと思います。

写真では動きをお伝えするのが難しいですが、左から右に向かって映像が変わっていきます。



※一乗寺三重塔は文化庁で数十年前に作成。当時の制作費4000万だそう、今は歴博に寄贈され大切に保管されています。

# Project 1.



## 新たな舞台作品に挑戦!

EXECUTIVE PRODUCER : 岩澤 はやと



2.5次元の舞台がここ数年凄く元気で年々そのマーケットが広がり尚且つ興行的にも好調な作品が多く存在している。そして2.5次元の舞台の特長として一つの作品がシリーズ化され半年間隔で続編が公演され数年間続いて行くのも凄い。弊社が携わっている「ミュージカル忍たま乱太郎」もヒット作品の一つであり、既に9年目を終えようとしており、舞台作品として10年目も続くことになるだろう。そんな中、今年12月19日に俳優座で初日を迎える新たな作品に出会い制作協力として弊社が入ることとなった。宣伝も兼ねて紹介させていただきたい! その新たな作品とは…なんと赤塚不二夫原作の「舞台もーれつア太郎」なのである。



公式サイト: <http://ataro-stage.com/>



PRESIDENT : 榎垣 俊吾

## 働き方改革

今年6月に働き方改革関連法案が可決・成立し、来年4月1日に施行される各法案への対応に向け、根本的に働き方を変えなくてはならなかった。これは秋葉原通り魔事件や高橋まつりさんの事件が社会に問いかけた影響から動いたことは明らかだが、クリエイティブを扱う我々の業界というのは、ほぼ裁量労働制だと思っただが、日本の労働基準法が定める19業種の対象に入らないため、なんと時間労働となってしまう…。映像や出版、コピーライターは裁量労働が認められて、広告代理店は含まないのは何故なのか? まあ、よく考えると無法地帯であった広告業界にメスが入ったカタチかなんだろうと思います。つまり、昔から受け継がれた広告業界にまつわる無駄を無くし、集中して仕事をしろ! ということでありますが、クリエイティブ作業には無駄も必要なだけだなあ…とも思ったりもします。時代も価値観も変わったなあと思いつつも、電通4代目の吉田氏が、今から67年前に作った鬼十則というのは、いまでもこの業界では十分通用するので、働き方改革しながらもこの業界で働く以上、この下記の精神は大切にしてほしい。

- 1 仕事は自ら創るべきで、与えられるべきではない。
- 2 仕事とは先手先手と働き掛けていくことで、受け身でやるものではない。
- 3 大きな仕事と取組め! 小さな仕事は己を小さくする。
- 4 難しい仕事を狙え! そして成し遂げるところに進歩がある。
- 5 取組んだら放すな! 殺されても放すな! 目的を完遂するまでは…
- 6 周囲を引きずり回せ! 引きずられるのとは、永い間に天地の開きができる。
- 7 計画を持って! 長期の計画を持てれば、忍耐と工夫と、そして正しい努力と希望が生まれる。
- 8 自信を持って! 自信が無いから君の仕事には、迫力も粘りも、そして厚みすらがない。
- 9 頭は常に全回転、八方に気を配って、一部の隙もあってはならぬ!! サービスとはそのようなものだ。
- 10 摩擦を怖れるな! 摩擦は進歩の母、積極の肥料だ。でない と君は卑屈未練になる。



## Salaam alaykun

第2プロジェクト 佐伯 るい

初めまして、10月1日より入社しました佐伯るいです。約8年間、4,000feet 上空が私の仕事場で、家はスーツケースがある所でした。出身は鹿児島、高校卒業後アメリカへ進学し、大学卒業と同時に帰国。客室乗務員デビューはインドネシア国営 Garuda Indonesia 航空、その後アラブ首長国連邦国営 Etihad 航空へ移り4年1か月のアバジ砂漠生活を終え日本に帰国し今!! です。さて、皆さんは「客室乗務員」にどんなイメージをお持ちでしょうか? 約8年間のクルー人生で思い深いのは Garuda 入社翌日のジャカルタ僻地でのジャングルトレーニングです。目隠しをされ着いた先はジャングル…軍手とコンパス片手にチーム5名で濁流をひたすら上り、命綱をつけ木の上から飛び降りる。ウサギの捕まえ方、バナナの葉っぱでシェルター作りを学び、朝はサイレンと爆竹で起こされ1人の失敗は団体責任でジャンピングスクワット50回。この時ばかりは内戦準備に備える自衛隊に入社したのかと思いました…エティハド航空でもメッカ巡礼の為にだいたいカオスなフライトやライフルを所持した軍人援護の車両に挟まれ現地移動しなければならぬナイジェリアフライト(エボラ発生のダブルパンチでした) などなど。毎日が非日常で強くて楽しい乗務員人生でした! 今は全く異なる世界に入り毎日ド緊張していますが「Nothing is impossible, in fact the word itself says I'm possible」を信じ精進しますのでお付き合い下さい!

Love, RUI

# Project 2.

弓狩 章裕

- Event : MOTO GP 2018
- Date : 10月19日(金)~21日(日)
- Place : ツインリンクもてぎ



猛暑日も段々と少なくなり、過しやすい季節になってきました。とは言っても、急に暑くなったり朝晩は寒かったりと正解の服装が難しい今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年は台風も多く、史上初?のダブル台風も発生し西日本では2日続けて台風の接近もあったので、気象予測も難しかったです。台風では無いですが、7月には近畿や四国を中心に西日本豪雨が降り、私の地元、岡山でも浸水被害など多大な被害を受けました。岡山県は晴れの国とも言われていて雨や台風などの災害が少ないと言われている県ですが、自然災害の脅威は恐ろしいですね。いつどこで災害が起こってもおかしくないと思うので、危機管理は大事だなぁと思いました。さて、話はガラッと変わって、10月19日(金)~21日(日)の間で開催される MOTO GP2018 についてご紹介させていただきます。MOTO GP とは「オートバイレースの世界選手権シリーズ」のことで、その歴史は、1949年からと古く、四輪であればF1にあたる「世界最高峰のバイクレース」ともいわれています。Moto GP はエンジンの排気量別に「Moto GP クラス(1000cc)」、「Moto2クラス(600cc)」、「Moto3クラス(250cc)」の3つのクラスに分かれており、それぞれのクラスで予選・決勝のレースが行われます。2018シーズンは日本を含む世界15か国を回って、全19戦が開催され、各クラスごとに年間チャンピオンが決定します。今年も第16戦は10月21日(日)に栃木県ツインリンクもてぎで日本GPが開催されます。今年も運営としてピアッジグループジャパン様の aprilia ブースを担当させていただくことになりました。apriliaからはスコット・レディング選手/アレキシ・エスバルガロ選手が参戦します。レース以外にも、1日中楽しめるイベントやグッズ、グルメなど盛り沢山なので、是非一度、会場に足を運んでみて下さい。



10/19(Fri)20(Sat)21(Sun)



スコット・レディング選手/アレキシ・エスバルガロ選手



PRODUCER : 岩下 信而

- Event : 「楽しい」Fun Fun Fun
- Date : 2018年9月26日~28日
- Place : 東京ビッグサイト

「楽しいが一番近い会社」。これは、かつてぼくらが在籍した東宝のハウスエージェンシーのキャッチコピーで、作者は、この紙面のフロントページで毎号エンターテインメントの重要性を説いている、創業者榎垣俊幸。30年近く前のコピーですが、弊社のような小規模なセールスプロモーション会社にはぴったり。今でも色褪せない、ぼくらの大好きなコピーです。ぼくは仕事が重なり、立案やホスピタリティがついつい煩雑になりがちの時には、このコピーを想い出し、大きく深呼吸…。自分が楽しくなければクライアントや消費者を楽しませることはできない。かくして単純なぼくは、楽しい歌を口ずさみながら頭の中を整理するのです。そんな訳で今月はビーチボーイズの「Fun Fun Fun」(1964)。~彼女は図書館に行くって嘘ついて、パパの車でガンガンに音楽をかけながら、ハンバーガースタンドから出てきた、うんと楽しもうよ (Fun Fun Fun)、パパに嘘が見つかって車を取り上げられるまでは。うんと楽しもうよ、車は取り上げられちゃったけど (意訳) ~余談になりますが、ビーチボーイズは、サーフィン&ホットロッド(サーフィンとドライブ) 西海岸のノーツバンドと思われがちですが、リーダーのブライアン・ウィルソンが創り出すメロディ、ハーモニー、アンサンブルは、ビートルズとは別な魅力の優れたロック。聴かず嫌いなにはオススメです。さて今年も日本最大のスペシャルティコーヒーの展示会「SCAJ2018」において、海外ブランド最高峰のエスプレッソマシン「マルゾッコ」と国内ナンバーワンのコーヒーマシン「ボンマック」のプロモーションを、全国から選りすぐったトップパリスタの皆様、そして笑顔絶やさない女性スタッフたちと展開してきました。平田さん、太田と共に準備過程から最終日まで息つく暇もない忙しさでしたが、充実して本当に楽しかった! というわけで今月は、仕事現場の「楽しい」をお届けします。SNSを一切していないぼくのスナップで「楽しい」を共感していただけたら Fun Fun Fun! では次号、Ciao!



「楽しい」世界に通用する抽出技術を持つ「美しすぎるパリスタ」波多純子さんと



「楽しい」笑顔絶やさない自慢のキャストたちと いつもありがとうございます、これからもよろしく



「楽しい」マルゾッコのカットアウト、右はデザイン担当の木村勝ちゃん、三村じゃねーよ

# Project 4.